

# 平成29年第17回 大山町教育委員会 議事録

日 時 : 平成29年12月26日 (火)  
午前9時30分～  
場 所 : 名和公民館 第1会議室

出席委員 

1番	伊澤百子	2番	林原浩子	3番	湊谷紀子	5番	金田吉人
----	------	----	------	----	------	----	------

欠席委員 なし

教育長 鷺見寛幸  
その他の出席者 教育次長 (佐藤)、幼児・学校教育課長 (森田)、人権・社会教育課長 (西尾)、  
幼児・学校教育課学校教育室長 (前田)、幼児・学校教育課 担当者 (井上)

参観人 0人

## 日 程

### 1. 開会宣言 (午前9時35分)

教育長 ただいまから第17回目の大山町教育委員会を開会する。

### 2. 議事日程の報告

教育長 会議時間については、午前9時35分から終了目標を午前11時30分とした  
い。

#### 日程第1 会議時間の決定

自 午前9時35分 至 午前11時30分

#### 日程第2 教育長報告並びに連絡事項

教育長 11月21日～12月26日までの報告事項、平成30年1月4日までの今後の予  
定について説明 (下記は主な内容)。

- 11月2日には、庄内保育所・大山保育所の発表会、また9日には大山きゃらぼく保育園発表会等、いろいろな保育所の発表会を観覧した。昨年までは大山保育所の発表会のみ出席していたので、保育所ごとに特色があると改めて感じた。今年に入所式や運動会を観てきたので、どこの発表会でも子どもたちの成長を感じられた。
- 12月4日には、森の国伊澤社長より小学校体力向上のためにと、20万円の寄付を受けた。各小学校に分配し、体力向上のための備品等を購入していただく予定である。
- 7日から町議会12月定例会が開会され、14、15日の一般質問では4人の議員から教育委員会に関する質問が出された。20日の最終日には議案の討論・採決が行われ、承認を受けた新副町長が挨拶をされた。

- 11日には、子育ての旅修了式に参加した。子育ての旅は年6回の研修をする  
が、今年は16人の方が修了証を受けた。毎年、参加者がこの活動で知り合い、交  
流を深め、研修終了後も変わらず繋がっていくということで非常に意義深く、今後  
もこの輪がひろがっていくことを期待する。
- 12日には、襄陽（ヤンヤン）郡視察団が来町し、13日に中山みどりの森保育  
園を視察した。視察団内の保育士（園長）さんが1日保育体験をされ、言葉がわか  
らないにもかかわらず子どもたちと通じ合い、保育できることに驚いた。その保育  
士さんによれば、子どもの顔を見れば何を望んでいるか、どういう環境で育ってい  
るか等すぐに分かるという。今後は1日だけでなく、3日程度滞在し日本の保育士  
さんともっと交流したいと意欲的だった。
- 今後の予定としては、28日に仕事納め式、1月3日に成人式など予定表のとおり  
である。

教育長 何か質問、意見等ないか。なければ保育所発表会の感想を伺いたい。

委員 名和さくらの丘保育園発表会を観覧した。衣装がすばらしく、進行もスムーズで  
先生方の努力をすごく感じた。祖父母など観覧者が多く来ており、近くで観覧して  
いた祖父母から先生への感謝の声をたくさん聞き、うれしく思った。玄関の立派な  
門松やクリスマスの飾りつけなど、地域から愛されている保育園であると改めて感  
じた。

委員 大山保育所発表会では、小物や衣装が凝っていた。年長児の発表に迫力があり、  
よくここまで成長したなと感心した。年々良い発表会になっていると思う。  
大山きゃらぼく保育園では、人数が多くダイナミックに感じた。年少児はしっか  
りとした発表ができていた。また小学校の校長先生が毎年来て、支援が必要な幼児  
を見守っておられ、保小の連携を垣間見れた。

委員 名和さくらの丘保育園では、先生方の動きがとてもよく、音響、演技の構成、演  
出とも素晴らしい出来だった。子どもたちのお面は、子ども自らが作ったと聞き、  
見た目だけにこだわらず、園児が小道具作り等に参加していくことは、今後の発表  
会のあり方としてとても良い取り組みだと思った。

教育長 日程3 議案第1号に進む。

**日程第3 議案 第1号**  
**大山町保育の必要性の認定基準に関する規則の**  
**一部を改正する規則について**

幼児・学校教 議案第1号について説明させていただく。2ページをご覧いただきたい。育児休  
育課長 業中の3歳以上児の保育については平成27年度より既に運用しているが、この度  
3歳未満児についても保育を行うことになり、改めて規則を整備するものである。  
育児休業中は本来保育に欠けることはないと言われていたが、保育の必要性、保護者  
の諸事情、子育て支援の観点等を勘案して、ニーズも多いことから保護者の負担軽  
減となるよう規則を改正するものである。

委員 ニーズは以前からかなりあったと思う。とても良い取り組みであるし、子育てしやすい町になると思う。

委員 身近で困っている人もおられたので、良いと思うが、未満児に対する保育基準を考えると保育士不足が心配である。

幼児・学校教育課長 平成30年度の応募状況から現体制で受入可能と判断した。ただ今後未満児が増えくると保育士確保は課題となる。

全委員 了承。

#### 日程第4 議案 第2号

##### 区域外就学について

区域外就学の申立て 4件 認定件数 4件

#### 3. その他

- ・西部地区教育委員会合同研修会について

4. 次回の開催日程 平成30年1月29日 午前9時30分～

5. 閉会宣言 (午前11時10分)